

J Cプログラムセミナーにおける
新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

2020/07/20 (Ver.5)

2020年度

J Cプログラム推進委員会

【セミナーの開催に当たって】

セミナーの規模や内容等の形態を十分に踏まえ、セミナーで講演するヘッドトレーナー、アシスタントトレーナー、セミナーの受講者、オブザーバーへの新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、最大限の対策を講じるようお願いいたします。特に①密閉空間、②密集場所、③密接場面という3つの密のある場では、感染を拡大させるリスクが高いと考えられ、こうした環境の発生を極力防止するなど、感染回避に徹底して取り組む必要があります。

【セミナーにおける感染防止策について】

セミナーの実施場所、実施形態等の特性や環境に応じて、必要な感染防止策は異なることに留意して検討の上、セミナーの実施に必要な対応を行うようお願いいたします。

(1) 主催者や参加者が行う対策

○主催者

①健康状況の確認

主催者等はセミナー実施前に健康状態の確認と検温を行い、下記の状態が判明した場合は、設営に従事させず、必要に応じて医療機関、保健所等の受診を促してください。

- ・37度5分以上の発熱があった場合
- ・息苦しさ、強いだるさがある場合
- ・軽度であっても咳、咽頭痛などの症状がある場合
- ・身近な知人に感染が疑われる人が判明した場合

②感染防止対策の徹底

- ・マスクの着用、手洗い等の消毒を徹底してください。
- ・会場の管理やセミナーの実施に必要な最小限度の人数としてください。
- ・セミナーで使用する機材や設備、備品等については実施前と実施後に消毒を行ってください。
- ・セミナー会場が密閉空間とならないよう、適時換気を行ってください。
- ・参加者が密集しないよう、受付方法や誘導、会場内の配置等を工夫してください。
- ・参加者が密接な状況で受講することの無いよう、机や椅子の配置を行ってください。
- ・万が一の備えとして、参加者の氏名・連絡がつく連絡先を記載したリストを作成してください。

③参加者等への注意喚起

- ・セミナーを実施する施設内の設備や備品、資料などへの接触に伴う感染の可能性について対処し、かつ、参加者等に注意喚起を行ってください。
- ・マスク着用、手洗い、手指の消毒等、感染防止対策の徹底を促してください。

○参加者

①健康状況の確認

セミナー受講前に健康状態の確認と検温を行い、下記の状態に一つでも当てはまる場合は、受講を控えていただくようお願いいたします。

- ・ 37度5分以上の発熱があった場合
- ・ 息苦しさ、強いだるさがある場合
- ・ 軽度であっても咳、咽頭痛などの症状がある場合
- ・ 身近な知人に感染が疑われる人がいる場合
- ・ 政府や自治体が定める社会・経済活動の制限や自粛要請が出ている地域からの参加

②感染防止策の徹底

・ マスク着用、手洗い、手指の消毒等、感染防止対策を徹底してください。また、手指の消毒等に当たり、アルコール過敏症の人など、消毒液を利用することが好ましくない人については、石鹸を用いた手洗いを入念に行うなど、柔軟に対応してください。

(2) セミナー時における対策

①会場設営、準備等

- ・ 参加者等同士の距離を最低1m（できるだけ2mを目安に）確保できるように机や椅子を配置してください。
- ・ 資料や配布物については、可能な限り席に配布しておき、手渡しすることは避けてください。
- ・ 会場入り口には手指消毒液を設置し参加者等の消毒を励行してください。
- ・ 会場内の机や椅子、その他の設備は研修等実施前と実施後に拭き取り消毒を行ってください。
- ・ 他者と共有する物品やドアノブなど手が触れる場が最小限になるよう工夫してください。

②受付

- ・ 受付カウンターの定期的な拭き取り消毒を行ってください。
- ・ 受付カウンターには消毒液を設置し参加者等の消毒を励行してください。
- ・ 参加者の検温や健康状態の確認を行い、参加条件を満たさない場合は、不参加を求めようようお願いいたします。
- ・ 参加者等が距離を最低1m（できるだけ2mを目安に）の間隔を空けて並べるよう、目印の設置等を行ってください。
- ・ 受付をする主催者もマスクを着用してください。

③セミナー実施中

- ・会場内の机や椅子、その他の設備については定期的な消毒を行ってください。
- ・主催者、参加者はマスクを着用してください。
- ・換気を適宜行ってください。
- ・グループワークでは身体的接触を伴うものについては原則実施しないものとし、移動や参加者同士の会話が伴うものについての実施に当たっては3つの密に留意し、適切な感染防止策を行ってください。

④セミナー終了後

- ・セミナー終了後、密にならないよう、参加者に最低1m（できるだけ2mを目安に）の間隔を空けて移動するよう周知してください。
- ・会場の出口には手指消毒液を設置し参加者等の消毒を励行してください。
- ・集団での退出は避け、必要に応じて終了時間を工夫してください。
- ・終了後の参加者同士のミーティング等は原則行わないようお願いいたします。
- ・参加者等同士での、近接した距離での会話は避け、速やかに退出するよう周知してください。
- ・不特定多数が触れたものは研修終了後に消毒してください。
- ・研修で使用した備品、設備は終了後に消毒してください。

上記、感染症対策を実施していただき、参加されるすべての方に安心してセミナーを受講していただけるように、取り組んでいただけますようよろしくお願いいたします。